

重度障害者・児の 「できる！」を支援する

この10年で、私たちが手軽に使えるICT（機器・ソフト）に大きな変化がありました。スマホ・タブレットや小型PCの端末の進化は当然ながら、センサースイッチや視線入力装置などの入力機器の進化も見逃せません。さらには、ネット環境があたり前になったことにあわせて、無料のソフトウェア（デジタル教材を含む）もたくさん公開されるようになりました。

他方、随意的に動かせる部位が少なく、学習が受け身になりやすい重度重複障害を有する子どもたちにとって、「視線入力」は、そのポテンシャルの高さは理解されつつも、機器が高額であったり、使用方法が難しいなどの点からあまり導入が進んできませんでした。しかし、この数年で安価な装置も出回り始め、特にコミュニケーションや教育支援において大きな成果が認められるようになってきています。そこでこの分野において第一人者である伊藤先生をお招きして、研修会を開催することとなりました。スイッチや視線入力を活用した学習・コミュニケーション手法について学ぶ良い機会です。多くの方々の参加をお待ちしております。

●日時

平成30年6月8日（金）

15:00～16:30

*14:30～受け付け

●会場

青森県立浪岡養護学校 会議室

*事前申し込みが必要です。

所属・職・氏名を記入してE-mailまたはFax
で5月31日までにお申し込みください。

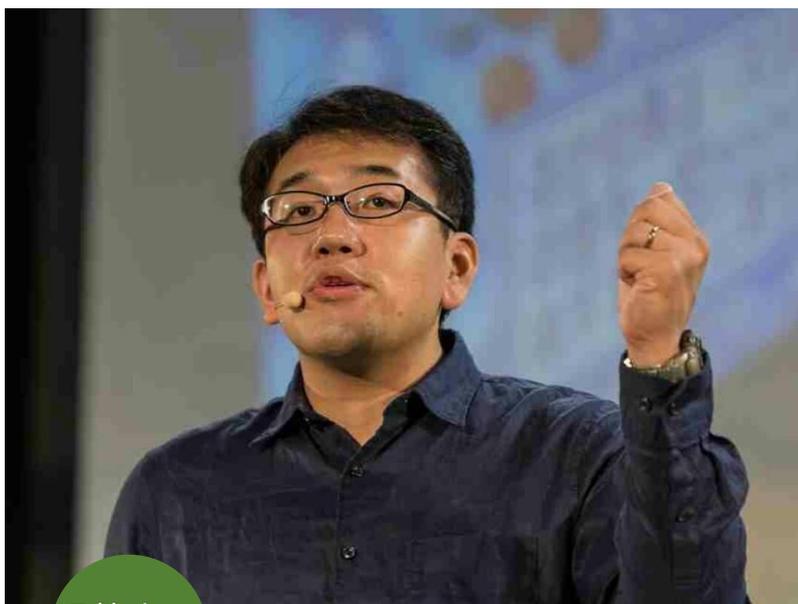
E-mail sato-chikako@m02.asn.ed.jp

Fax 0172-62-1506

*お問い合わせ

上記のE-mailか電話で

Tel 0172-62-6000



講師

伊藤 史人 氏

島根大学

総合理工学研究科機械・電気電子工学領域 助教

研究テーマ「重度障がい者の「生きたい」につながる研究」

重度障がい者向け視線入力訓練ソフト〈EyeMot〉
開発者

ブログ(<http://www.poran.net/>)もご覧ください

青森県立浪岡養護学校

〒038-1331

青森市浪岡大字女鹿沢字平野 215-6

<http://www.namioka-shien.asn.ed.jp/>

